

令和3年8月19日(木)

新型コロナウイルス感染症、感染報告「第1報」

社会福祉法人 筑峯学園 理事長 岡野 光宏

この度、当法人の運営する福祉型障害児入所施設「筑峯学園」において、園生と職員の感染が判明しました。8月19日(木)現在、利用者28名、職員5名計33名のクラスター(集団感染)となっております。現在のところ、重症者はおりません。

関係各位方面には、ご心配をおかけし誠に申し訳ありません。今後、保健所及び所轄行政の助言指導に従い、職員一丸となって早期収束をめざし、看護と感染拡大防止に努めてまいりますので、ご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

発症後の経過と現況につきまして、下記、ご報告致します。

8月12日(木)

- ・8月11日～12日に短期入所利用した児童の保護者より、別日に利用していた放課後デイサービスで陽性者があり、濃厚接触者と確定され16日にPCR検査を受けると連絡がある。
- ・13日以降の短期入所サービスを停止する。

8月15日(日)

- ・夕食後の健康観察時に発熱者が5名おり、別室に隔離し、経過観察。

8月16日(月)

- ・朝の健康観察時に発熱者が1名追加となり、別室に隔離し、経過観察。
- ・職員1名が喉の痛みなど体調不良を訴え、近隣医院に通院し、抗原検査を受け陽性となる。
- ・つくば保健所に上記の内容を報告する。
- ・PCR検査を受けた短期入所児が陽性であったと保護者より連絡がある。

8月17日(火)

- ・発熱者のうち4名が近隣医院で抗原検査を実施し、陽性が発覚。
- ・保健所と協議、必要な感染拡大防止策を整える。
- ・保健所に接触者リストを提出。
- ・関係各方面へ、施設内での感染者発生連絡。

8月18日(水)

- ・つくば保健所により、利用者・職員72名がPCR検査を受診する。そのうち利用者28名、職員4名の陽性が確認。
- ・陽性者の追加のリスト、新規ゾーニングのための平面図をつくば保健所に提出。

8月19日(木)

- ・つくば保健所より5名、感染管理認定看護師1名が来園。感染対策助言指導、現地検分等が行なわれる。